

農業の話をしようよ！

JA前橋市のキャッチコピー
笑顔と信頼 広げよう「ありがとう」の気持ち

2026
3

あぐりーとーく



第30回文化展



西嶋友理委員の指揮でJA女性の歌『明日輝くために』を合唱▲

～JA前橋市女性組織協議会 1年間の活動の集大成～
参加者過去最多の大規模開催！第30回文化展

《表紙紹介は2～4ページ》



▲イメージキャラクター
「じゃじゃゴン」

ホームページをリニューアルしました！
ホームページアドレス
<http://www.jagunma.net/maebashi/>



JA前橋市公式Instagramを始めました！
イベントの告知など様々な情報をお届けします😊



産直ゆうあい館 Instagram更新中！
フォローやいいねをお願いします😊



弥生/草木いよいよ生い繁る月の意 花暦/桃…心を奪う魅力 誕生石/ブラッドストーン…勇敢・沈着

JA前橋市女性組織協議会 第30回文化展を開催

JA前橋市女性組織協議会とJA前橋市は1月31日、JA本所で「第30回文化展」を開きました。

当日は、会員や来賓、関係者を合わせて過去最大となる592人が参加しました。

久保まさ江会長は「文化展は1年間の女性協活動の集大成。手芸品を披露する作品展、練習を重ねた芸能発表など、1日楽しんでもらいたい」とあいさつしました。



▲開会のあいさつをする久保会長

その後、西嶋友理委員指揮のもと、参加者でJA女性の歌『明日輝くために』を合唱し、団結を強めました。活動体験発表では、第66回JAぐんま女性大会で最優秀賞を受賞した久保会長が『人生が変わる瞬間』桂萱女性部の設立より『を発表。参加者は熱心に耳を傾けました。



▲展示品を熱心に鑑賞する来場者



▲会場を彩った力作ぞろいの手芸品

作品展では、同協議会に所属する女性部員が手芸講習会で制作したブツダナツツアレンジやティッシュケースなどの手芸品が展示され、来場者の目を楽しませました。

芸能発表では、10支所11グループの女性部有志が華やかな衣装に身を包み、大正琴の演奏や踊りなどを披露。練習の成果に盛大な拍手が送られました。

さらに、ゲストとして碓氷安中女性部によるスコップ三味線の演奏もあり、会場は大いに盛り上がりしました。



▲碓氷安中女性部のスコップ三味線「きよしのズンドコ節」「お久しぶりね」「狙い撃ち」

イベントとして、午前の部ではミュージカル劇団アラムニーA'sとエレクトーン奏者の菊池友夏さんによる公演、午後の部では群馬マンドリン楽団による『マンドリンコンサート』が行われ、来場者を魅了しました。



▲心地よい音色を奏でたマンドリン演奏



▲エレクトーンの生演奏に合わせた華やかなステージ

「将来の活動に夢をつなぐ出発点」

文化展は、JA女性組織会員らが一堂に会し、これからの時代をよりよく生きるために「健康管理と福祉」



▲百福会の本格的なお茶を楽しんだお茶室処



▲手芸講師による各種手芸品の販売

「けやき工房」や手芸講師による料理や手芸品の販売、「百福会」によるお茶室処も賑わいを見せました。



▲元総社女性部の大正琴「また逢う日まで」「つくない」「シクラメンのかほり」「ポールモーリアメドレー」



▲会場一体となって踊った総社女性部の踊り「炭坑節」

をテーマに活動体験を交流し、相互理解と結びつきを深めるとともに、組織の強化と教育文化活動の進展を図ることを目的としています。



▲桂萱女性部の踊り「哀愁の桃の木川」



▲桂萱女性部の踊り「三山の誉」



▲東女性部の合唱「ボケます音頭」



▲桂萱女性部の踊り「お祭りマンボ」



▲南部女性部のレクダンス「真っ赤な太陽」



▲粕川女性部の民舞「粕川音頭」「まりと殿様」



▲荒砥女性部の踊り「高原列車は行く」



▲南部女性部のレクダンス「チキチキ」



▲宮城女性部の踊り「寅さん音頭」



▲宮城女性部のフラダンス「リトルプランギヤル」



▲南橘女性部の体操「健康・脳トレリズム体操」



▲上川淵女性部の踊り「飛んでけ花笠」

自己改革実践レポート

全体戦略『農業者の所得増大・生産拡大に向けた取り組み』

J A前橋市はキュウリ、ナス、エダマメ、ハウレンソウ、ネギ、ブロッコリー、ニガウリ、ズッキーニを重点8品目と位置づけ、生産振興に力を入れています。各営農センターでは、定期的に栽培講習会を開催し、生産者とJ A職員、種苗メーカー、県中部農業事務所職員などが集まり、収量増加や品質向上に向けて情報の共有を図ります。

東部営農センターは1月28日と29日、ニガウリとネギ・上州ネギの各品目に関する栽培講習会を開催し、今年産の具体的な栽培管理の方法や留意点について解説。最新の肥料や農薬、資材なども紹介しました。

J A前橋市は今後も生産振興を進め、農業者の所得増大、生産拡大に向け、栽培講習会や巡回指導などを通じて生産者を支援してまいります。

ニガウリ栽培講習会

実施日：令和8年1月28日



ネギ・上州ネギ栽培講習会

実施日：令和8年1月29日





令和7年度前橋市農業関係 総合表彰式

前橋市とJA前橋市は2月5日、JA本所で令和7年度前橋市農業関係総合表彰式を開きました。



▲表彰を受けた農業従事者と関係者

表彰式では、地域農業の振興・発展に尽力した農業功労者や伝統的農村文化継承者の他、イチゴ（立毛）、ナシ（幸水）、乳牛、肉牛枝肉の各共進会で優等賞に輝いた生産者に表彰状が贈られました。

表彰等受賞者を代表し、バラ農家の大谷伸二さんは「今回の表彰を大きな励みとし、今後も市のシンボルであるバラの栽培に一層邁進していきたい」と謝辞と決意を述べました。



▲代表して謝辞を述べる大谷さん

※表彰者等の氏名は敬称略

▼農業功労者表彰

・桜井正喜（柏倉町）

高校卒業後、養蚕・水稻・肉牛による複合経営の後継者として就農され、主に肉牛部門を担当されました。JA肉牛肥育部会に入会し、積極的に情報収集や技術習得に励まれるとともに、収益性の向上を目指して努力を重ねられ、就農から10年後には肉牛専業経営へと転換されました。

平成20年にはご自身の後継者が就農されたことを機に、地域内外の後継者育成にも尽力され、技術研鑽や情報交換を通じて、良き相談役として多くの方々から信頼を集めておられます。

また、平成26年からは群馬農業経営士として活動され、地域農業の振興や若手農業者の育成にも大きく貢献されてきました。これらの活動実績や功績が高く評価され、令和7年11月には群馬県名誉農業経営士の称号が贈られました。



▲表彰を受ける桜井さん

・奥野和子（茂木町）

結婚を機に就農され、普及所主催の若妻講座に積極的に参加される中で、グループ活動の利点に気づかれ、旧大胡町生活改善グループ「もみじ会」を結成。女性農業者間の連携や交流を目指し、地域内外の組織活動にも積極的に取り組まれるとともに、農業委員としても活躍されるなど、女性の社会参画を促進し、女性の農業経営参画の模範となりました。

また、農村生活アドバイザーの会においては、食農教育活動を通じて担い手の育成に尽力され、高校生を対象に地場産の地粉を使った伝統料理の技術伝達講習会を開催するなど、食と農をつなぐパイプ役としても活躍されました。

これらの活動実績や功績が高く評価され、令和3年度には名誉農村生活アドバイザーの称号が贈られました。



▲表彰を受ける奥野さん

▼伝統的農村文化継承に 対する感謝状

・深津敏明（柏倉町）

毎年皇居で執り行われる新嘗祭に供せられる精粟（しらげあわ）の齋耕者として一貫した栽培管理を行い、群馬県の代表として粟の献穀を行った功績は前橋市として誇るべきこと



です。献上粟の栽培は、昭和25年から現在に至るまで70年以上にわたり宮城地区で引き継がれており、種粟を伝統的に保存・継承している努力は地域農業の振興と農村文化の伝承に大きな役割を果たしています。



▲伝統的農村文化継承に尽くした深津さん

- ▼第73回前橋市花共進会 (枝物部門)
 - ・市長賞・県知事賞
 - ・小野里茂 (金丸町)
- ▼第73回前橋市花共進会 (バラ鉢物サボテンの部)
 - ・市長賞・県知事賞
 - ・大谷伸二 (上細井町)
- ▼第60回前橋市果菜立毛共進会 (イチゴの部)
 - ・市長賞・県知事賞
 - ・佐藤日向 (河原浜町)
- ▼第48回前橋市梨 (幸水) 共進会
 - ・市長賞・県知事賞
 - ・田代茂子 (下大島町)
- ▼令和7年度前橋市乳牛共進会 (未經産の部)

- ・市長賞
- ・細野孝之 (下増田町)
- (経産の部)
- ・市長賞・知事賞
- ・須藤晃 (泉沢町)

- ▼令和7年度前橋市・前橋市農業協同組合・JA前橋市肉牛肥育部会枝肉共進会 (黒毛和種部門)
- ・市長賞・知事賞
- ・境野博之 (富田町)
- (交雑種部門)
- ・市長賞
- ・阿久澤和明 (柏倉町)



▲代表で市長賞の表彰を受ける須藤さん



▲代表で知事賞の表彰を受ける境野さん

第29回群馬県きのこ品評会で苗ヶ島町の前原さんが金賞を受賞

群馬県きのこ振興協議会は2月3日と4日、県庁県民ホールで第29回県きのこ品評会を開催しました。



▲審査員たちによる厳正な審査

生しいたけの部において、苗ヶ島町の前原あい子さんが金賞 (品評会長賞・秋山種菌研究所社長賞) を受賞しました。



▲金賞を受賞した前原さんの生しいたけ

品評会には各種きのこ合計186点が出品され、審査員たちは形状、表面の色合い、品ぞろえ、水分状態などを厳正に審査しました。

前橋産ブランド肉の試食販売会

JA前橋市は1月31日、JAファーマーズ朝日町で「上州牛まえばし」と「まえばし麦豚」の試食販売会を行いました。前橋産ブランド肉の魅力を市内消費者へ広くPRし、消費拡大と生産者の所得向上を目指す取り組みで、JA職員やJA肉牛肥育部会役員など関係役員12人が参加しました。

当日は店頭での試食ブースで来店者に試食用の焼肉を配布。来店者は「柔らかくて美味しい」「噛めば噛むほど肉の旨味を感じる」と新鮮で美味しいブランド肉の味を堪能。多くの来店者がブランド肉を買い求めました。



▲来店者へ試食用の焼肉を配布

**J A前橋市青年部協議会が
市役所で新鮮な前橋産農産物をPR**

J A前橋市青年部協議会は2月17日、前橋市役所1階ロビーで開催された「市役所マルシェ」に参加し、販売会を行いました。

当日は、同協議会役員とJ A職員が、会員らが丹精込めて育てた白ネギやブロッコリー、キュウリ、ホウレンソウなどの新鮮な野菜を販売。利用者に地元農産物の魅力や美味しい野菜の見分け方を伝えるなど、交流を深めました。

緑鮮やかな野菜が並ぶブースには多くの利用者が足をとめ、用意した野菜の他、前橋産の米やあんびん餅も好評で、すべて完売となる盛況ぶりでした。



▶地元野菜の魅力をPR

相続セミナーを開催

J A前橋市は2月13日、本所で相続セミナーを開催しました。



▲東講師による相続対策の説明に理解を深める参加者

株式会社UBFの東潤一氏が講師を務め、家族や財産の状況に応じた遺産分割対策や資金準備対策、相続対策について、具体的な事例を交えながら丁寧に解説。遺言書作成の重要性や介護・認知症などで必要となる費用などについても説明があり、参加者は熱心に耳を傾けました。

さらに、J A担当職員が相続対策に有効な金融商品や共済の保障内容について紹介した他、J A共済が取り組む地域住民の安全・安心な暮らしをサポートするプロジェクトやサービスについても案内しました。

**中央支所の
スポーツ吹矢体験会**

J A前橋市中央支所は1月27日、本所でJ A木瀬支所・荒砥支所年金友の会会員を対象に、スポーツウエルネス吹矢体験講習会を開催しました。



▲心身の健康効果が期待できる「吹矢式呼吸法」を学ぶ参加者

当日は、両会員28人とJ A職員が参加。日本スポーツウエルネス吹矢協会前橋支部の森良弘さんが講師を務め、参加者に吹矢の魅力や競技の基本動作、ルールなどについて丁寧に解説しました。参加者は真剣な表情で、矢を射る音が響き、互いの得点に声を掛け合うなど、和やかな雰囲気の中で競技を楽しみました。

**ひな人形が
来店者をお出迎え**

宮城支所・粕川支所は2月5日、桂萱支所は2月12日、支所出入り口にひな人形の飾り付けを行いました。



▲綺麗に飾り付けられたひな人形

この取り組みは、店舗の美化活動の一環として始まり、今年も桃の節句である3月3日に合わせ準備されました。



▲煌びやかなひな人形が来店者をお出迎え

ひな人形は、地元組合員から譲り受けて以来毎年飾られており、今では季節の恒例行事とし地域の人々に親しまれています。



産直ゆうあい館出荷者紹介



産直ゆうあい館では毎日、生産者によって栽培された新鮮で美味しい野菜や愛情込めて作ったお弁当やお惣菜、お菓子、彩り鮮やかな切り花が並んでいます。このページでは消費者の生活を支える出荷者を紹介いたします。

氏名：^{いばらき だい き}伊舟城大生さん (29)

所在地：前橋市富田町

出荷品目：イチゴ

令和7年度に新規就農した伊舟城さんは、土づくりや温度管理にこだわり、品質の良いイチゴを心を込めて育てています。

「甘味と酸味のバランスのとれたおいしいイチゴを届け、たくさんのお客様に喜んでいただきたい」と笑顔で話しました。

なお、産直ゆうあい館では出荷者を大募集しています。
詳細は下記連絡先までお願い致します。

J A前橋市産直ゆうあい館

TEL : 027-261-5811

営業時間は

FAX : 027-261-6446

午前9時から午後6時まで

相続手続きの予約制について (お願い)

当組合では、相続のお手続きを利用者サービス向上のため、事前のご予約をお願いしております。

なお、ご予約に際しまして、以下の点にご留意ください。

○ ご予約いただいた方が優先となります。

- ・ご予約のないお客様には店頭の混雑状況により、改めてのご来店をお願いする場合がございます。
- ・相続のお手続きにはお時間を要しますので、時間に余裕をもってご来店ください。

○ ご予約方法・受付時間

- ・ご予約は、**お取引のある支所へお電話ください。**
下記の店舗一覧をご参照ください。
- ・電話でのご予約受付時間は、**平日の9:00~15:00**までとなります。

※必要書類につきましては、各支所へお問い合わせください。

※書類の受付からお手続きの完了まで、お時間をいただく場合がございます。

ご質問・ご不明点等、丁寧に対応いたします！



J A 前橋市

中央支所 ☎027-261-0219	桂萱支所 ☎027-231-2285	宮城支所・粕川支所 ☎027-283-2501
前橋支所 ☎027-223-7411	西部支所 ☎027-251-2487	J A ビル支所 ☎027-220-2150
南部支所 ☎027-265-0956	北部支所 ☎027-288-2233	粕川スマート支所 ☎027-285-3111
南橋支所 ☎027-231-2686	大胡支所 ☎027-283-2027	

JA前橋市 組合員の皆様へ



JAでんき

はじめました!

JAグループだから

簡単!

安心!

安い!



JAでんきとは

組合員のみなさまが日々ご利用されている電気の
料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。
切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

JAでんきに切り替えると・・・

電気料金 最大 3,000円 おトク!

JAでんきへのお申し込みで3ヶ月間
毎月の電気料金が1,000円(税込)お安くなります!

ガス料金 最大 2,640円 おトク!

ガスとでんきのセット割で
毎月のガス料金が220円(税込)お安くなります!

切替は簡単!

Step 1

所定の申込書と

※検針票の準備

※現在のご契約内容がわかるもの



Step 2

JAでんき代理事業者

または

JAでんき担当者へ提出

※お客様には現在ご契約中の電力会社への
解約連絡などの切替手続きは発生しません。



Step 3

指定のメールアドレスへ

切替日程等

ご案内送付



※迷惑メールの対策などでドメイン指定を行っている
場合、メールが受信できないことがあります。
「@zec.jp」を受信設定してください。

お申込み・ご相談は、下記連絡先までご連絡ください!

JA前橋市 LPガスセンター TEL: 027-261-5599

令和8年度 前橋市農業再生協議会からのお知らせ

水田活用の直接支払交付金及び関連対策

〈注意〉 ※たん水設備(畦畔等)や用水路等を有しない農地は交付対象外。
※5年間で一度も水張り(水稲作付)又は連作障害を回避する取組が行われない農地は、
令和9年度以降交付対象としない。但し、令和9年度以降、「5年水張りの要件」は求めません。

1. 戦略作物助成

対 象 作 物	交 付 単 価
麦、大豆、飼料作物(飼料用トウモロコシ含む) 但し、飼料作物の多年生牧草について収穫のみ行う年は1万円/10a	3.5万円/10a
WCS用稲	8.0万円/10a
加工用米	2.0万円/10a
米粉用米、飼料用米(多収品種)	収量に応じ 5.5万円~10.5万円/10a
飼料用米(一般品種): 前橋市の単収504kg/10aの場合 最低単収 標準単収 最高単収 354kg/10a 504kg/10a 654kg/10a 5.5万円 6.5万円 7.5万円	収量に応じ 5.5万円~7.5万円/10a

※飼料用米・米粉用米の標準単収 前橋市の米の単収:(504kg/10a)を使用。

※最高単収と最低単収の考え方は、標準単収を基準に前後150kg/10aとし、当年秋の作況指数より標準単収を調整して、交付単価を決定。

※令和6年産以降の飼料用米への支援について

・多収品種による作付け転換推進のため、一般品種の支援水準を以下により段階的に引き下げ中。

	令和6年産	令和7年産	令和8年産
一般品種	・数量に応じて 5.5~9.5万円/10a (標準単価7.5万円/10a)	・数量に応じて 5.5~8.5万円/10a (標準単価7.0万円/10a)	・数量に応じて 5.5~7.5万円/10a (標準単価6.5万円/10a)

2. 産地交付金

地域の特色を活かした魅力的な産地づくりに向けた取組(二毛作助成や耕畜連携助成等)を支援。

※地力増進作物(緑肥)の作付の取組は、その後に作付ける作物の生産や付加価値向上に繋げるもの。

ただし、本助成の同一場への連続支援は原則2年間までとする。

3. コメ新市場開拓等促進事業 ※ポイント制

産地・実需協働プランに参画する農業者が、実需者ニーズに対応するための低コスト生産等の技術導入を行う場合に、取組面積に応じて支援。

4. 畑地化促進事業 ※ポイント制

水田を畑地化し、畑作物の本作化、定着等に取り組む農業者を継続的に支援。

対象作物は、麦、大豆、飼料作物(牧草等)、子実用とうもろこし、そば、高収益作物等。

※一度畑地化すると、今後水田には戻せない(水活の対象から外れる)。

※5年間の継続的な支援のため、計画に沿った対象作物の作付及び計画書の提出が必要。

その間作付け出来なかった場合等は「交付金返還の可能性あり」。

※畑地化に係る地域の同意が得られたことが分かる議事録等の書類の提出が必要。

①畑地化支援: 7万円/10a

②定着促進支援 ※①畑地化支援とセットで行う。

2.0万円/10a×5年間【加工・業務用野菜の場合3.0万円/10a】

③産地づくり体制構築等支援

※他、要件等があるため、希望される方は再生協までご相談ください。

畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

【認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象（いずれも規模要件はありません。）】

数量払

生産量と品質に応じて交付

【令和8年産からの平均交付単価】※ 交付単価は品質区分に応じて設定

対象作物	小麦 (円/60kg)	二条大麦 (円/50kg)	六条大麦 (円/50kg)	ばか麦 (円/60kg)	大豆 (円/60kg)	てん菜 (円/t)	でん粉原料用 ばれいしょ (円/t)	そば (円/45kg)	なたね (円/60kg)
課税事業者 向け単価	5,590	4,900	5,710	8,330	10,340	5,090	14,090	15,930	6,410
免税事業者 向け単価	6,000	5,220	6,110	8,850	10,910	5,380	15,030	16,730	6,820

注1：てん菜の基準糖度は、15.7度

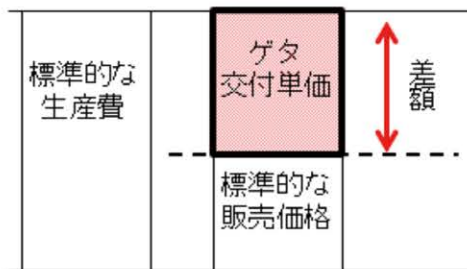
注2：でん粉原料用ばれいしょの基準でん粉含有率は、18.8%

面積払

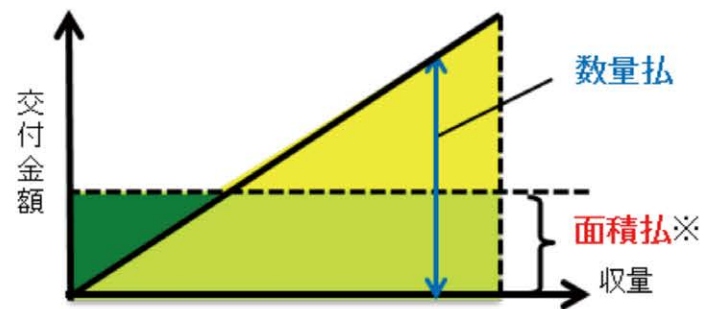
当年産の作付面積に応じて交付（数量払の先払い）

2.0万円/10a（そばは、1.3万円/10a）

＜交付単価のイメージ＞



＜数量払と面積払との関係＞



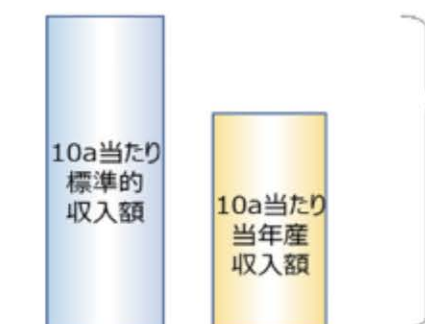
※ 数量払の交付の際に控除されます。

米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）

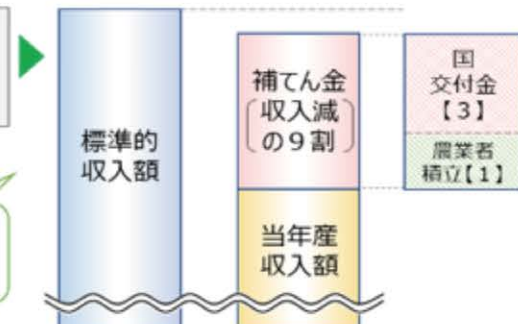
【認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象（いずれも規模要件はありません。）】

米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょの当年産収入額の合計が標準的収入額を下回った場合に、その差額の9割を補てんします。

地域・品目別の計算



農業者別の計算



※積立金は掛け捨てではありません。

営農情報

群馬県中部農業事務所

ネギの新害虫 ネギネクロバネキノコバエに 注意しましょう

ネギネクロバネキノコバエ (*Bradyzia odoriphaga* (以下ネギネ)) は、2014年頃に埼玉県北部のネギ、ニンジンで初めて被害が確認された害虫です。2016年には、群馬県においてもネギとニラで発生が確認されました。徐々に寄生エリアが広がり、2023年には管内の秋冬ネギやニラで被害が確認されました。今年度も一部地域で発生が認められています。



写真1 左: ネギの被害、右: ニラの被害

寄生頭数が多い場合は地上部が生育不良(写真1)となりますが、寄生頭数が少ない場合には地上部から被害の有無を判別することは困難です。

■形態及び生態

ネギネはクロバネキノコバエ科の一種で、幼虫は、白色を帯びた透明の体に、黒色の硬い頭部を持ち、老熟幼虫でも体長4〜6mm程度と小さいです。また成虫は蚊をひとまわり小さくしたような虫体(体長2〜3mm)です(写真2)。



写真2 上: 幼虫 下: 成虫

キュウリやイチゴに寄生するキノコバエ類は腐熟物や有機質を好みますが、ネギネの幼虫は、健全で新鮮な植物を食害するため、被害が問題になります(写真3)。



写真3: ネギの被害の様子

他県の室内の飼育試験では10℃以下でも幼虫が飼育可能でした。実際に県内の他地区の露地ニラにおいて地上部は枯死して

寄生が確認された事例があります。

特に低温期は幼虫期間が長くなるため、作物の被害が甚大となります。

■防除対策

①ネギでは土寄せ前は幼虫の80%以上は茎盤部に集中して寄生していますが、土寄せ後は土が被った葉鞘にも移動します。そのため土寄せ後に農薬散布を行っても虫体まで薬剤が届きません。土寄せ前のタイミングでの登録薬剤散布が防除のポイントになります。

②水はけの悪い場所で発生が多いため、排水など設置して排水性の改善を行います。

③寄生が確認されたネギ、ニラの残さには、幼虫が付着している場合があります。残さ

の適切な処理を心がけ残さを畑にすき込む場合は、石灰窒素(60kg/10a)による腐熟促進等を行いましよう。

④ネギネは高温に弱いため、ハウスニラ等では栽培終了時の6〜7月に、農水リ被覆またはハウスサイドの密閉を行い、温度上昇により死滅させる方法があります。

⑤ネギネ発生ほ場で使用した農業機械を未発生ほ場に持ち込む際には必ず機械を洗浄しましょう。

⑥収穫物にネギネが付着したまま流通したり、出荷先でネギネが発生したりすることがないように、出荷に際しては幼虫の付着や食害痕を確認しましょう。

疑わしい症状を見つけた場合、中部農業事務所または、最寄りの各営農センターまでご連絡をお願いします。

正しい理解と対策を行い、地域でのまん延防止に努めましょう。

農薬は、最新の登録内容を確認して適正に使用しましょう。

(中部農業事務所担い手・園芸課

野菜係 谷口 高大)



啓蟄・春分・社日

和 문화講師 ● 滝井ひかる

■ 啓蟄 (けいちつ) 2026年は3月5日)

啓蟄は二十四節気の一つで、冬ごもりをしてきた虫たちをはじめさまざまな生き物が地上にはい出てくる頃です。啓蟄の啓の字は「戸を開く」、蟄の字は「虫が土の中に潜って隠れる」という意味を持ちます。

啓蟄は春の季語。同じく春の季語に「春雷」「初雷」という言葉があります。昔から春雷は、豊作の兆しとして喜ばれてきました。実際に、雷の放電によって生じた窒素化合物が雨に溶けて、土壌に恵みをもたらすとされています。

■ 社日・春分 (しゃにち・しゅんぶん)

二十四節気の春分は、秋分と同じく昼と夜の長さがほぼ等しい日。太陽が真東から昇って真西に沈みます。そのため、西に極楽があるという西方浄土の考えから、仏教ではこの日を「彼岸」といって先祖のお墓参りをします。「暑さ寒さも彼岸まで」という通り、春分からは昼の時間が徐々に長くなります。

雷の落ちた土地にはよく稲が実るので「稲妻」と呼ばれるという説もあります。

2026年は3月15日・3月20日)

日。山から田の神様が下りてくるので餅をついてお供えます。この日は神様の邪魔をしないよう、田畑に出歩いたり耕したりせず、土をいじらないようにします。



組合員の皆様へ

◆JA前橋市葬祭センター総合受付◆

☎フリーダイヤル

0120-71-0790

365日(24時間受付対応)

(最寄りの各支所でも承ります。)

JAのペット火葬 ~移動火葬車によるペットの火葬サービス~

長い間一緒に過ごしてきた、大切な家族。もしもお別れの時が来てしまったらすぐに離れてしまうのはあまりにも切ないから、真心込めてお別れのお手伝いを致します。

ご火葬プランのご紹介 ご家族様のご要望やご都合に合わせた3つのご火葬プランを用意しています

合同火葬 (※ご返骨不可)	個別火葬 (スタッフによるお骨上げ)	立会い個別火葬 (ご家族様によるお骨上げ)
専用車にてご自宅またはご指定の場所にお迎えに参ります。その後、合同火葬を行います。合同火葬後のご遺骨は、提携寺院の納骨堂の合祀墓でご供養いたします。 14,850円～(税込)	専用車にてご自宅またはご指定の場所にお伺い致します。専用車にて個別に火葬を行い、スタッフが骨壺のお骨をお納めし、後日、ご自宅へご返骨いたします。 18,150円～(税込)	専用車にてご自宅またはご指定の場所にお伺い致します。専用車にて個別に火葬を行い、ご家族にお骨上げをしていただきます。骨壺のお骨をおさめ、ご返骨いたします。 20,350円～(税込)

ペット火葬専用ダイヤル ※夜間(18時～8時)はペット火葬業者で対応します。

☎ **0120-09-1082** ※24時間365日対応致します。

野菜の荷受休業日

☐ ←の日は出荷休みになります。

3月 の休業日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

4月 の休業日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

みんなのJA

1月末事業実績

総組合員数	24,533人 (うち正組合員 9,827人)
貯金総額	2,466億4,724万円
貸出金総額	776億9,067万円
長期共済保有額	4,374億 5万円
農畜産物販売総額	169億1,961万円
購買品供給額	54億2,011万円

法務・税務相談日

●法務相談

2026年 4月 3日(金)・17日(金)
2026年 5月 1日(金)・15日(金)

●税務相談

2026年 4月 9日(木)・23日(木)
2026年 5月 7日(木)・28日(木)

…… 各午後2時から本所金融部窓口にて ……

※希望される方は、
前々日までにJA各支所へご連絡ください。

1月の理事会から

◆審議事項

①令和7年度 第3・四半期
実績検討

◆報告事項

①各事業の概況と報告
1月16日…本所多目的ホール

◆審議事項

①令和8年度 事業計画(経
営戦略書・文字計画)

②令和7年度 本決算棚卸
計画

③役員報酬審議会開催及び
委員の委嘱

◆報告事項

①各事業の概況と報告
1月26日…本所多目的ホール



○農振除外申出の受付

4月1日(水)～20日(月)

要件や書類など詳しくは問い合わせるか、
農用地区域内の農地を、住宅などに使用するため同区域から除外を希望する所有者は、前橋市役所7階農政課へ事前相談してから申出してください。

お問い合わせ 農政課
027-898-6702



組合員・利用者のみなさまへ

新茶

エーコープ

旨味と香りの
絶妙ブレンド

水出しでも簡単!
旨味が際立ち美味しい!

宝玉 白葉 紫鳳

全農 JA全農グループ 製造者 ハラダ製茶株式会社